

◎座り方、打ち方



韓国の伝統芸能は基本的には男女問わずあぐらで座って演奏する（韓国は豊文化ではない為に普段から正座はしない）。

実際には真ん中の写真のように、ヨルチェ側の皮（ヨルピョン）を足で挟んで座る。背筋は伸ばしすぎず、猫背になりすぎず、ニュートラル（中間）の状態リラックスして座る。

★立って踊りながら打つ演奏方が源流の一つとしてあるが、ここでは座奏での説明のみとする。

ヨルチェ（ヨルピョン）側



写真上のようにヨルチェ側の皮（ヨルピョン）を足で挟む。

◇ヨルチェの構え方：位置はバチの先がヨルピョンの中心を通るように。腕を振り上げる位置は身体ではなくヨルピョンの真横に振り上げる。身体を脱力し、呼吸と共に腕を上げ、息を吐きながら腕を振り下ろし打つ。